

医療介護総合確保促進法に基づく 令和 6 年度宮城県計画（案）

令和 6 年 1 1 月
宮城県

1. 計画の基本的事項

(1) 計画の基本的な考え方

高齢化の進展に伴い、慢性的な疾病や複数の疾病を抱える患者の増加が見込まれる中、急性期の医療から在宅医療、介護までの一連のサービスを地域において総合的に確保する必要がある。

この計画は、地域において効率的かつ質の高い医療提供体制を構築することにより、地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するため、厚生労働大臣が定める総合確保方針に即して策定するものである。

(2) 都道府県医療介護総合確保区域の設定

宮城県における医療介護総合確保区域については、仙南圏（白石市、角田市、刈田郡、柴田郡、伊具郡）、仙台圏（仙台市、塩竈市、名取市、多賀城市、岩沼市、富谷市、亶理郡、宮城郡、黒川郡）、大崎・栗原圏（栗原市、大崎市、加美郡、遠田郡）、石巻・登米・気仙沼圏（石巻市、気仙沼市、登米市、東松島市、牡鹿郡、本吉郡）の地域とする。

2次医療圏及び老人福祉圏域と同じ

2次医療圏及び老人福祉圏域と異なる

（異なる理由：

）

(3) 計画の目標の設定等

■宮城県全体

1. 目標

【区分Ⅰ—1】 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する目標

【区分Ⅰ—2】 地域医療構想の達成に向けた病床の機能又は病床数の変更に関する目標

2025年の必要病床数に対して、大幅に不足する回復期病床を確保するため、次の指標を設定する。

指標	現況値 (令和5年)		目標値 (令和6年)		参考 (2025年の必要病床数)	
回復期 病床数	仙南	417床	仙南	436床	仙南	456床
	仙台	1,637床	仙台	2,768床	仙台	3,899床
	大崎・栗原	435床	大崎・栗原	552床	大崎・栗原	669床
	石巻・登米・気仙沼	528床	石巻・登米・気仙沼	755床	石巻・登米・気仙沼	981床
	合計	3,017床	合計	4,511床	合計	6,005床

【区分Ⅱ】 居宅等における医療の提供に関する目標

【区分Ⅳ】 医療従事者の確保に関する目標

【区分Ⅵ】 勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備に関する目標

上記3区分については、医療介護総合確保区域の課題を解決し、住民が地域において、安心して生活できるよう次の指標を設定する。

指標	現況値 (令和5年度末)		目標値 (令和11年度末)	
24時間体制を取っている 訪問看護ステーション従 事者数	仙南 40人 仙台 1,007人 大崎・栗原 133人 石巻・登米・気仙沼 165人 (令和3年)		仙南 45人 仙台 1,299人 大崎・栗原 138人 石巻・登米・気仙沼 181人	
訪問診療を受けた患者数	仙南 4,943人 仙台 86,870人 大崎・栗原 16,755人 石巻・登米・気仙沼 22,886人 (令和3年)		仙南 5,635人 仙台 112,062人 大崎・栗原 17,425人 石巻・登米・気仙沼 25,174人	
在宅療養支援歯科診療所 数	99か所		99か所	
看取り数(死亡診断のみの 場合を含む)	仙南 278人 仙台 2,840人 大崎・栗原 596人 石巻・登米・気仙沼 585人 (令和3年)		仙南 316人 仙台 3,663人 大崎・栗原 619人 石巻・登米・気仙沼 643人	
医師数	仙南 278人 仙台 4,621人 大崎・栗原 482人 石巻・登米・気仙沼 569人 (令和2年度)		仙南 278人 仙台 4,621人 大崎・栗原 482人 石巻・登米・気仙沼 569人 (令和8年度末)	

小児医師数	仙南 11人 仙台 238人 大崎・栗原 16人 石巻・登米・気仙沼 24人 (令和2年度)	仙南 12人 仙台 238人 大崎・栗原 19人 石巻・登米・気仙沼 24人 (令和8年度末)
特定行為研修修了者の就業者数(実人数)	94人 (令和4年度)	162人
周産期母子医療センター及び病院勤務産婦人科医師1人当たりの分娩取扱数	87.3件 (全国66.0件) (令和4年)	66.0件
薬剤師数	<病院> 仙南 55人 仙台 701人 大崎・栗原 90人 石巻・登米・気仙沼 116人 <薬局> 仙南 216人 仙台 2,572人 大崎・栗原 327人 石巻・登米・気仙沼 400人 (令和4年度)	<病院> 仙南 68人 仙台 689人 大崎・栗原 119人 石巻・登米・気仙沼 132人 <薬局> 仙南 206人 仙台 2,523人 大崎・栗原 331人 石巻・登米・気仙沼 397人 (令和8年度末)

【区分Ⅲ】 介護施設等の整備に関する目標

地域包括ケアシステムの構築に向けて、「第9期介護保険事業支援計画等」(第9期みやぎ高齢者元気プラン)において予定している地域密着型サービス施設等の整備を行う。

(定量的な目標値)

サービスの種類	単位	現況値 (令和5年度末)	目標値 (令和8年度末)
地域密着型介護老人福祉施設	人	1,491	1,549
認知症高齢者グループホーム	人	4,942	5,299
小規模多機能型居宅介護	施設	80	88
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	施設	20	24
看護小規模多機能型居宅介護	施設	27	40
認知症対応型通所介護	施設	68	72

【区分Ⅴ】 介護従事者の確保に関する目標

推計によると、令和8年度において37,488人の介護職員の需要が見込まれることから、本県においては、37,488人の介護職員の確保を目標とする。その際、県内の労働市場の動向も踏まえ、介護施設における外国人介護人材の積極的な受入促進や若年層に対する介護のイメージアップ、子育てを終えた主婦層及び第2の人生のスタートを控えた中高年齢者層等の参入促進などを行う。

(定量的な目標値)

- ・令和8年度の本県で必要となる介護職員の需要見込み数 37,488人

2. 計画期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

■仙南圏

1. 目標

【区分Ⅰー1】 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する目標

【区分Ⅰー2】 地域医療構想の達成に向けた病床の機能又は病床数の変更に関する目標

急性期機能の中核を担うみやぎ県南中核病院と後方支援病院の連携を進め、2025年の必要病床数に対して大幅に不足する回復期病床を確保するため、次の指標を設定する。

指標	現況値 (令和5年)	目標値 (令和6年)	参考 (2025年の必要病床数)
回復期 病床数	417床	436床	456床

【区分Ⅱ】 居宅等における医療の提供に関する目標

【区分Ⅳ】 医療従事者の確保に関する目標

【区分Ⅵ】 勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備に関する目標

仙南圏では、県内の半数以上の無医地区等が点在するなど、へき地医療拠点病院からへき地診療所への代診医派遣体制の充実が課題となっているほか、訪問診療の充実、小児・救急医療体制の強化が求められている。これらの課題を解決するため、上記3区分については、第8次宮城県地域医療計画等に基づき次の指標を設定する。

指標	現況値 (令和5年度末)	目標値 (令和11年度末)
24時間体制を取っている訪問看護ステーション従事者数	40人 (県1,345人) (令和3年)	45人 (県1,663人)
訪問診療を受けた患者数	4,943人 (県131,454人) (令和3年)	5,635人 (県160,296人)
看取り数(死亡診断のみの場合を含む)	278人 (県4,299人) (令和3年)	316人 (県5,241人)
医師数	278人 (県5,950人) (令和2年度)	278人 (県5,950人) (令和8年度末)

小児医師数	11人 (県 289人) (令和2年度)	12人 (県 289人) (令和8年度末)
薬剤師数	病院 55人 (県 962人) 薬局 216人 (県 3,515人) (令和4年度)	病院 68人 (県 1,008人) 薬局 206人 (県 3,457人) (令和8年度末)

【区分Ⅲ】 介護施設等の整備に関する目標

地域包括ケアシステムの構築に向けて、第9期介護保険事業支援計画等において予定している地域密着型サービス施設等の整備を行う。

(定量的な目標値)

サービスの種類	単位	現況値 (令和5年度末)	目標値 (令和8年度末)
地域密着型介護老人福祉施設	人	146	146
認知症高齢者グループホーム	人	369	369
小規模多機能型居宅介護	施設	5	6
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	施設	2	2
看護小規模多機能型居宅介護	施設	2	3
認知症対応型通所介護	施設	4	4

2. 計画期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

■仙台圏

1. 目標

【区分Ⅰー1】 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する目標

【区分Ⅰー2】 地域医療構想の達成に向けた病床の機能又は病床数の変更に関する目標

仙台圏では、高度医療を担い、地域医連携の中核となる医療機関が集中しており、2025年の必要病床数に対して、急性期病床が過剰である一方、回復期病床が大幅に不足していることから、効率的な医療提供体制を整備するため、次の指標を設定する。

指標	現況値 (令和5年)	目標値 (令和6年)	参考 (2025年の必要病床数)
回復期 病床数	1,637床	2,768床	3,899床

【区分Ⅱ】 居宅等における医療の提供に関する目標**【区分Ⅳ】 医療従事者の確保に関する目標****【区分Ⅵ】 勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備に関する目標**

仙台圏では、仙台市への救急・災害医療等提供体制の偏在が見られるほか、今後の大幅な高齢者人口増加の見込みに向けた訪問診療の強化等が求められている。これらの課題を解決するため、上記3区分については、第8次宮城県地域医療計画等に基づき次の指標を設定する。

指標	現況値 (令和5年度末)	目標値 (令和11年度末)
24時間体制を取っている訪問看護ステーション従事者数	1,007人 (県1,345人) (令和3年)	1,299人 (県1,663人)
訪問診療を受けた患者数	86,870人 (県131,454人) (令和3年)	112,062人 (県160,296人)
看取り数(死亡診断のみの場合を含む)	2,840人 (県4,299人) (令和3年)	3,663人 (県5,241人)
医師数	4,621人 (県5,950人) (令和2年度)	4,621人 (県5,950人) (令和8年度末)
小児医師数	238人 (県289人) (令和2年度)	238人 (県289人) (令和8年度末)
薬剤師数	病院 701人 (県962人) 薬局 2,572人 (県3,515人) (令和4年度)	病院 689人 (県1,008人) 薬局 2,523人 (県3,457人) (令和8年度末)

【区分Ⅲ】 介護施設等の整備に関する目標

地域包括ケアシステムの構築に向けて、第9期介護保険事業支援計画等において予定している地域密着型サービス施設等の整備を行う。

(定量的な目標値)

サービスの種類	単位	現況値 (令和5年度末)	目標値 (令和8年度末)
地域密着型介護老人福祉施設	人	657	657
認知症高齢者グループホーム	人	2,963	3,149
小規模多機能型居宅介護	施設	51	56
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	施設	14	18
看護小規模多機能型居宅介護	施設	20	29
認知症対応型通所介護	施設	38	42

2. 計画期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

■大崎・栗原圏

1. 目標

【区分Ⅰー1】 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する目標

【区分Ⅰー2】 地域医療構想の達成に向けた病床の機能又は病床数の変更に関する目標

大崎・栗原圏では、総病床数が2025年の必要病床数に対して大幅に上回っている一方、回復期病床は大幅に不足している。この課題を解決するため、次の指標を設定する。

指標	現況値（令和5年）	目標値（令和6年）	参考 （2025年の必要病床数）
回復期 病床数	435床	552床	669床

【区分Ⅱ】 居宅等における医療の提供に関する目標

【区分Ⅳ】 医療従事者の確保に関する目標

【区分Ⅵ】 勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備に関する目標

大崎・栗原圏では、分娩取扱施設が減少傾向にあり、周産期医療体制の維持・充実が求められているほか、休日当番医制の維持や各診療科における医師確保、訪問診療の将来需要への対応が求められている。これらの課題を解決するため、上記3区分については、第8次宮城県地域医療計画等に基づき次の指標を設定する。

指標	現況値 （令和5年度末）	目標値 （令和11年度末）
24時間体制を取っている訪問看護ステーション従事者数	133人 （県1,345人） （令和3年）	138人 （県1,663人）
訪問診療を受けた患者数	16,755人 （県131,454人） （令和3年）	17,425人 （県160,296人）
看取り数（死亡診断のみの場合を含む）	596人 （県4,299人） （令和3年）	619人 （県5,241人）
医師数	482人 （県5,950人） （令和2年度）	482人 （県5,950人） （令和8年度末）
小児医師数	16人 （県289人） （令和2年度）	19人 （県289人） （令和8年度末）
薬剤師数	病院 90人 （県962人） 薬局 327人 （県3,515人） （令和4年度）	病院 119人 （県1,008人） 薬局 331人 （県3,457人） （令和8年度末）

【区分Ⅲ】 介護施設等の整備に関する目標

地域包括ケアシステムの構築に向けて、第9期介護保険事業支援計画等において予定している地域密着型サービス施設等の整備を行う。

(定量的な目標値)

サービスの種類	単位	現況値 (令和5年度末)	目標値 (令和8年度末)
地域密着型介護老人福祉施設	人	272	301
認知症高齢者グループホーム	人	741	822
小規模多機能型居宅介護	施設	9	9
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	施設	2	2
看護小規模多機能型居宅介護	施設	3	3
認知症対応型通所介護	施設	9	9

2. 計画期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

■石巻・登米・気仙沼圏

1. 目標

【区分Ⅰー1】 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する目標

【区分Ⅰー2】 地域医療構想の達成に向けた病床の機能又は病床数の変更に関する目標

石巻・登米・気仙沼圏では、75歳以上人口のピークが2030年と県内で最も早いことから、2025年の必要病床数に対して、大幅に不足する回復期病床を確保するため、次の指標を設定する。

指標	現況値 (令和5年)	目標値 (令和6年)	参考 (2025年の必要病床数)
回復期 病床数	528床	755床	981床

【区分Ⅱ】 居宅等における医療の提供に関する目標

【区分Ⅳ】 医療従事者の確保に関する目標

【区分Ⅵ】 勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備に関する目標

石巻・登米・気仙沼圏では、分娩取扱施設が減少傾向にあり、周産期医療体制の維持・充実に求められているほか、休日当番医制の維持や各診療科における医師確保、訪問診療の将来需要への対応が求められている。これらの課題を解決するため、上記3区分については、第8次宮城県地域医療計画等に基づき次の指標を設定する。

指標	現況値 (令和5年度末)	目標値 (令和11年度末)
24時間体制を取っている訪問看護ステーション従事者数	165人 (県1,345人) (令和3年)	181人 (県1,663人)

訪問診療を受けた患者数	22,886人 (県131,454人) (令和3年)	25,174人 (県160,296人)
看取り数(死亡診断のみの場合を含む)	585人 (県4,299人) (令和3年)	643人 (県5,241人)
医師数	569人 (県5,950人) (令和2年度)	569人 (県5,950人) (令和8年度末)
小児医師数	24人 (県289人) (令和2年度)	24人 (県289人) (令和8年度末)
薬剤師数	病院 116人 (県962人) 薬局 400人 (県3,515人) (令和4年度)	病院 132人 (県1,008人) 薬局 397人 (県3,457人) (令和8年度末)

【区分Ⅲ】 介護施設等の整備に関する目標

地域包括ケアシステムの構築に向けて、第9期介護保険事業支援計画等において予定している地域密着型サービス施設等の整備を行う。

(定量的な目標)

サービスの種類	単位	現況値 (令和5年度末)	目標値 (令和8年度末)
地域密着型介護老人福祉施設	人	416	445
認知症高齢者グループホーム	人	869	959
小規模多機能型居宅介護	施設	15	17
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	施設	2	2
看護小規模多機能型居宅介護	施設	2	5
認知症対応型通所介護	施設	17	17

2. 計画期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(4) 前年度実施事業にかかる目標の達成状況

資料2-1のとおり

2. 事業の評価方法

(1) 関係者からの意見聴取の方法

宮城県地域医療介護総合確保推進委員会を開催した。また、主な関係団体からの事業提案の募集により、意見を聴取した。

(2) 事後評価の方法

計画の事後評価に当たっては、宮城県地域医療介護総合確保推進委員会の意見を聴きながら評価を行う。また、必要に応じて、事後評価を踏まえた計画の見直しにより、適切な進行管理に努めていく。

3. 計画に基づき実施する事業

資料1－4のとおり